

Relational Database Service

Amazon RDS

2024/08/07

Relational Database Service

Amazon RDS

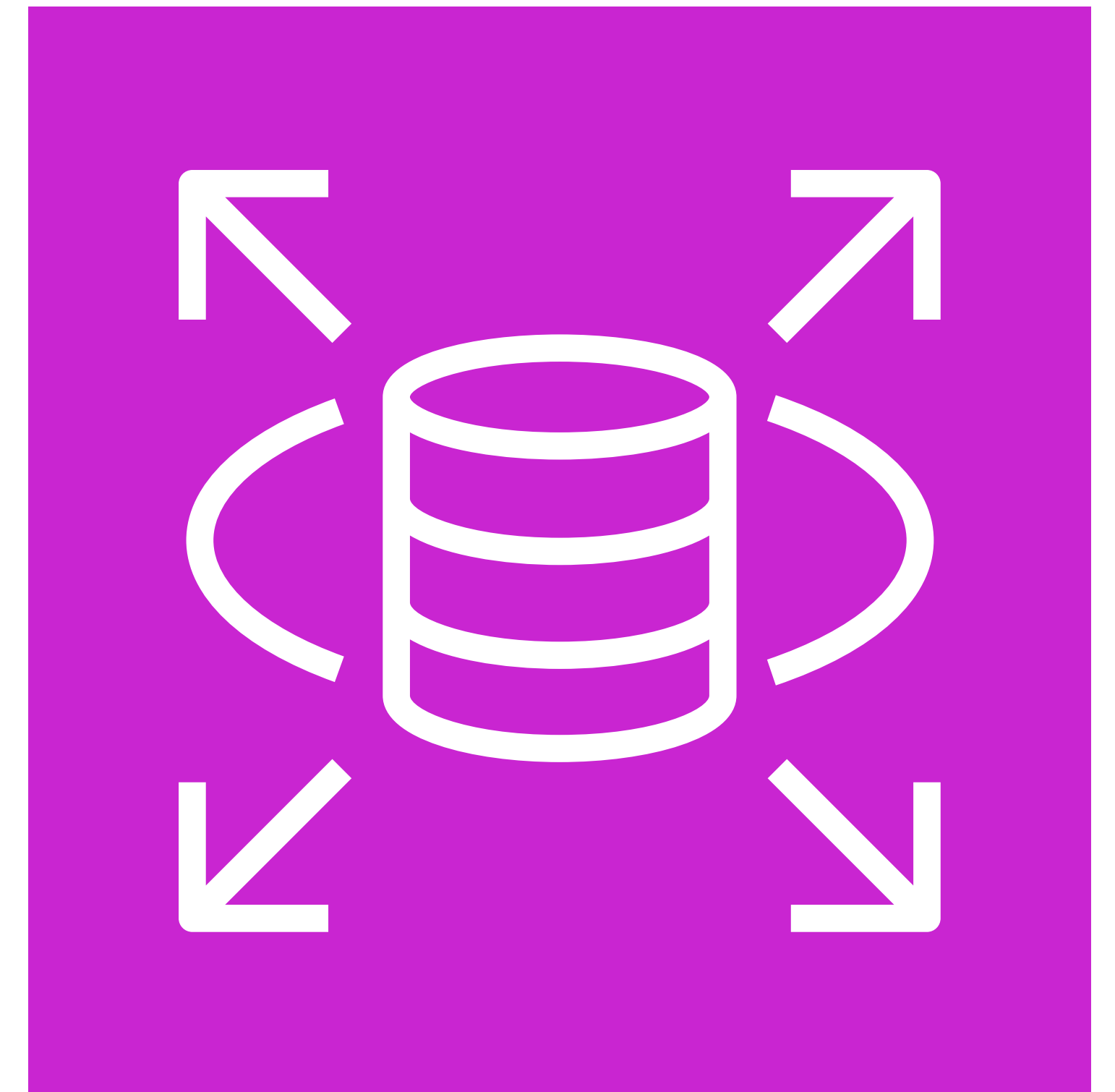
- RDSはAWS上に建てられる
仮想データベースサーバーのこと
- 自分でスペックやエンジンを選んで起動できる
- VPC・サブネット内に配置でき、
起動時にどのAZを使用するか決められる
- マルチAZにも対応し、冗長化もしてくれる
- ストレージは種類や容量を自由に設定



Relational Database Service

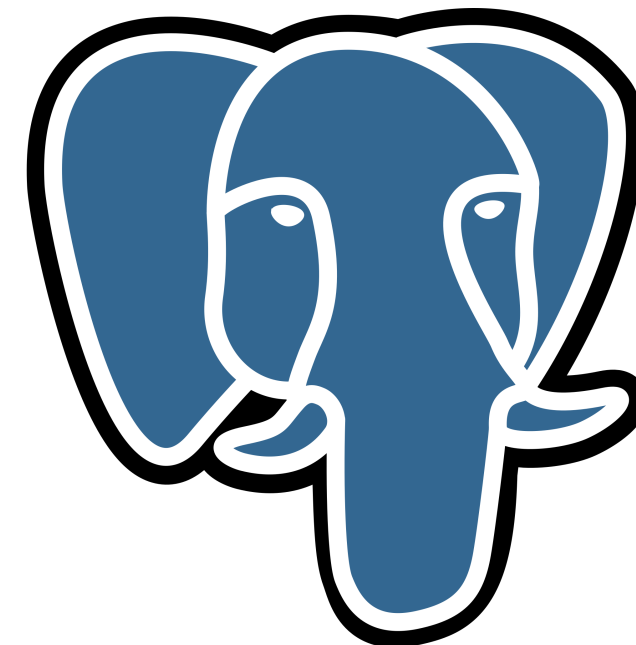
Amazon RDS

- ・ インスタンスタイプもEC2と同様に選択できるが **RDS用にカスタム**されている
- ・ マスターユーザー名やパスワードを **コンソール上で指定する**
- ・ RDSのデータは**スナップショット**としてのバックアップや**S3**へのバックアップができる
- ・ モニタリングが**無料で7日間保持**される



Database Engine

データベースエンジン



Amazon Aurora

Amazon Aurora

- Auroraは**RDS**で**使用できるエンジン**のひとつ
- **MySQLとPostgreSQL**の**完全な互換性**
- Auroraは**サーバーレス**で構成されている
- 通常のRDSと比較して、スループットは**MySQLが5倍、PostgreSQLが3倍**の性能
- 商用には良いが、冗長化がすごく、私的利用には**コスト**がかなりかかる



Subnet Group

サブネットグループ

- ・ RDSは自動的にマルチAZを指定することができる代わりに
サブネットグループを予め作成しておく必要がある
- ・ 指定するサブネットは**AZごとに指定**する必要がある